

1 学校経営管理全体計画(構想)

東近江市のめざす子どもの姿 「三方よし」が実行できる子
 「自分よし(自己実現)」・「相手よし(思いやり)」・「社会よし(社会貢献)」

子どもの実態

- ・親和的で協調性があり明朗誠実な子が多い
- ・自主性や積極性があり活動的である
- ・社会性や忍耐力、集団意識の弱い子がいる
- ・人(個人、集団)との関わりが苦手な子がいる
- ・一見落ち着いた授業態度だが思考が深まっていない
- ・自分たちで学校を良くしていくという気持ちが弱い

学習指導要領の主旨

- ・「生きる力」を育む特色ある教育活動
- ・社会に開かれた教育課程の編成
- ・カリキュラムマネジメントの充実
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・児童の発達への支援、家庭地域との連携・協働

目指す学校像(教育目標)

五小 三方よし【自分よし みんなよし 未来よし】
 ~笑顔で「共育ち」~

親や地域の願う子ども像

- ・生涯を通して高い知性をもった子ども
- ・人間愛に根ざす深い徳性をもった子ども
- ・ねばり強くたくましく生きるための健康や体力をもった子ども
- ・豊かに生きる実践力をもった子ども
- ・安心安全に学校生活を送る子ども

「三方よし」が実現できる学校	目指す子どもの姿	
まなびあう子(自分よし) 自主	みとめあう子(みんなよし) 自律	みがきあう子(未来よし) 自治
・意欲的に学ぼうとする子 ・考えを出し合い 学習を深める子	・人と豊かに交わり合い自分も人も尊重する子 ・お互いのよさに気づく子	・めあてに向かって切磋琢磨しながら粘り強く取り組む子 ・自発的・自治的な活動に意欲的に取り組める子
「自分よし」言葉による伝え合い 思考力の芽生え	「相手よし」友愛【助け合おう】 命を守る【自分も相手も大切に】	「社会よし」ふるさと五個荘を愛する態度 社会のために貢献できる態度

東近江市 学校教育推進の基本

- ・「確かな学び」を育む教育の推進
- ・「豊かな心」を育む教育の推進「健やかな体」を育む教育の推進
- ・特別支援教育の推進
- ・地域に根ざした信頼される学校づくりの推進
- ・教師力を高める教職員研修の推進と組織力の向上

「六心の訓」

はい… 素直な心
 すみません… 反省の心
 ありがとう… 感謝の心
 私がします… 奉仕の心
 どうぞ… 互譲の心
 おかげさまで… 謙虚な心

ウェルビーイングな学校づくり

- ・子どもたちの成長と共に感動し、子どもたちが毎日学校に行きたい、先生が働きたいと思える学校を目指す
- ・相手を認め、尊重していることを表現するあいさつを教師が模範を示して行う
- ・「心理的安全性」がある組織を目指す
- ①自分自身が、職員にとって「安心して話せる」「信頼して話せる」姿を体現する
- ②日頃から、笑顔で過ごす(メリハリを大切に)
- ③常に感謝の気持ちを忘れない
- ④言葉遣い(ポジティブな言葉に変える)「大切なのは心のあり方 大切なのは言葉

「学習」の基礎・基本を育てる

- 確かな学力を育てる授業の充実
- ・子どもが主体となる課題解決型『め・じ・と・ま・ふ』による授業づくり
- ・学び合い高め合う楽しさを体感させるため、一人ひとりが思考していることを外化できる環境を作る
- ・思いや考えを伝え合う子どもの姿の具体化
- ・「三方よし学力向上プラン」の推進
- ・漢字音読名人の活用による各教科等の基礎・基本の確実な定着
- ・感性を豊かにする質・量とも高い読書活動
- 個性やよさを伸ばす教育の充実
- ・個に応じたきめ細かな学習指導の工夫
- ・個に応じた少人数指導の充実
- やった!できた!が実感できる魅力ある授業づくり
- ・小さな成功体験の積み重ねを大切に
- ・積極的な授業公開・交流授業
- ICT教育の推進とタブレットの持ち帰りによるeライブラリーの活用推進

「心」の基礎・基本を育てる

- 自治意識を育てる特別活動の推進
- 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進
- ・ハッピーレターの取組から自他の命・人権を大切に教育の充実
- ・豊かな心を育てる道徳教育の充実
- ・児童との信頼関係の構築(共感的理解)
- 特別支援理解推進教育を通じて「違いは個性」「みんな違ってみんないい・みんな違って当たり前」という見方考え方を一層はぐくむ。
- 居場所・絆づくりを目指した特別活動の推進
- ・学級における生活づくりへの参画を進め、主体を「子ども」とした学級経営力の向上を目指す。
- 自己有用感を育む教育活動の充実
- ・個別のニーズに対応する教育相談活動の推進
- ストップいじめ
- ・自尊心を高め、いじめのない支持的風土を育てる
- ・3ヶ月ルールの徹底といじめ防止マニュアルの見直し
- 郷土「五個荘」の文化や伝統を学ぶ教育の推進
- 家庭と連携した携帯端末に関する情報モラル教育の取組の推進

「生活」の基礎・基本を育てる

- 生活リズムの定着を目指す活動の充実
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・食生活に関する系統的な指導
- ・意識を高める保健安全教育
- ・清掃活動による奉仕の精神の育成
- たくましい体力を育てる活動の充実
- ・運動の楽しさを実感できる授業の創造
- ・心身を伸ばす遊びの時間と工夫・健康安全
- ・体育的行事の充実
- 安全意識を高める活動の充実
- ・安全意識を高め、危険の予知と回避能力の育成(自他の安全を守る意識の高揚)
- ・交通安全を守る登下校指導の徹底
- ・不審者から身を守る指導の徹底
- ・学校防災マニュアルの点検
- ・教職員の危機管理意識を高める研修の実施
- 【あいさつ・廊下歩行・トイレの使い方・昇降口】
- ※当たり前が当たり前できるように(凡事徹底)
- ※【立腰教育】…ぐう・びた・びんの実践

- 学びを実感できる授業
- ・「考えたい」「伝えたい」と思える子ども
- 学校行事(音楽会、運動会、縦割り活動、校外学習等)の在り方を随時検討
- 児童中心の集会活動
- 人権意識を高めるための取組
- ・一人ひとりの課題に寄り添う
- ・児童への言葉かけ
- 総合・生活…試行錯誤が生まれる余裕のある学習(生活)探究のサイクルが確立できるカリキュラムの検討(総合)
- 校内教育支援センターの運営
- ・センターの周知
- ・教室に入りにくい子ども、不登校児童のための、安心できる心の居場所、絆づくりの場

本年度の重点と具体的方策

<ul style="list-style-type: none"> □聞く力、聞き合う力の育成による自己肯定感・自己有用感の高まり □継続的なつながりを持つ校内研究(系統性・交流法・ICT) □特別支援教育・校内教育支援センター・生徒指導の連携と初期対応 	<ul style="list-style-type: none"> □静かな荒れに気づき、柔らかな学級づくりを目指す □予防的生徒指導・児童が主体性を持った学校づくり □授業交換により、学年全体で児童への指導・支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> □校内教育支援センターと教育相談週間 きめ細かく聞き取り、不登校児童の現状を把握し、早期発見・対応に努め状況に応じた判断を行い支援につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> □県コミュニティスクール報告会 □県指定個に応じた少人数指導(小3) ・子どもが主体となる課題解決型『めじとまふ』
---	--	--	---

目指す教師像(教職員の姿勢・専門性の向上) かかわり

- かかわりを大切にする教師 創り出そう やりぬこう!
- ・まずは子どもたちとの信頼関係を築くことに注力する。
- ・同僚性を高め、コーチングスキルを磨き、組織的に動く。
- ・保護者の気持ちに寄り添い、人としてのつながりを持つ。
- センスを磨き続ける教師! [専門性・人間性を高める]校内研修の実施
- ・自己研鑽に励み、情熱を持って指導する姿勢[研修意欲・実践]
- ・日々の授業を大切にできる姿勢[勝負できる教科]
- ・社会人としてあるべき姿への成長(モラル 常識)

地域とともに歩む学校 コミュニティ・スクール五個荘小学校

学んでよかった五個荘小学校

暮らしてよかった五個荘地区

つながり 家庭・地域とつながる学校

- 活力和潤いのある学校の推進
- ・あいさつと笑顔の溢れる学校
- ・学習環境の充実した美しい学校と環境に配慮したエコ活動の推進
- 開かれた学校の推進[コミュニティスクール・学校運営協議会活動との連携]
- ・地域学校協働本部事業の活用やPTA活動・地域活動との協働
- ・地域の文化財や施設・人や組織と連携した教育の推進
- ・コードモニアの活用による積極的な情報発信(学校だより・資料等)
- ・保護者が行う学校評価によるPDCAサイクル

学級経営とともに 大規模校のよさを生かした学年経営の推進で「生きる力」の基礎を育てる!